コロナの飲食店サポートについて聞いた。(石母田主幹)

ひでき)社長。家庭用需要の訴求強化による増収を見

込む今期を振り返るとともに、ウィズコロナ、アフター

たにするサントリースピリッツの神田秀樹

(かんだ・

「飲食店とともに消費を盛り上げたい」と決意を新

がら、数々の手応えもあった

コロナ禍に翻弄されな

「ほろよ

ようだが…

みている。「ほろよい」はビー い」106~107%程度と

2021年(令和3年)12月10日(金曜日)

神田秀樹社長

程度、「-196℃」111 みは、 ラス、RTDは2ケタ成長で キーは業務用・家庭用計でプ 儀なくされた。一方で家庭用 年比では4割以上の減少を余 比べても2割程度、2019 予想を超えて厳しく、前年と を描いていた業務用の市況は 徐々に回復するとのシナリオ の着地見込みまで漕ぎつけ での訴求を強化し、ウイス た1年だった。年初計画では た。主なブランドの着地見込 まさに、コロナに翻弄され 112%、「こだわり酒場 「角ハイ」が116%

だいた結果として、感謝して ツのブランドを評価していた きそうだ。お客様や流通の を超える売り上げを確保で 込んでおり、厳況下でも前年 が出ている。また、スピリッ てブランドを磨いている効果 役割を重要視。常に新しい楽 ドの中でエントリーとしての 皆様にサントリースピリッ ツトータルでも前年越えを見 しみ、ワクワク感を大切にし 類を含めたすべてのブラン

あって2ケタ成長を果たせそ 図れた。ハイボール缶のマー リーを獲得するのを主目的 での新しいアルコール世界へ めたが、若い世代に向けて家 ケティング活動でも果敢に攻 イスキーの家飲み需要喚起が ハーフボトル展開の強化を ウイスキーは家庭用市場で ·誘致を果たし、CM効果も **心めた。若い世代のエント** 計画以上にプレミアムウ

だった。

イスキーの生産体制強化への

その一方で課題もある。

わり酒場」のデカタンブラー

を年内から投入。「翠」に

ついても全国的なツールや キャンペーンに加え、エリ

食店様向けの施策を強化し アオリジナルの施策など飲

せてしっかり寄り添っていき

なく、レモンサワーは「こだ

だく。またハイボールだけで

で飲食店様を支援させていた 広告を再開し、様々なツール

サワーの素」や「翠」が好調

は、

「こだわり酒場のレモン

リキュール、スピリッツ

Suntoru Whisku

す。 グブランドへの成長を目指 出し。着実な売り方でビッ フ)」もほぼ計画通りの滑り EN1/2 (グリーンハー 比2倍強と大きなヒットと 3基幹ブランドがともにプラ なった。9月発売の「GRE 製品「のんある晩酌」が計画 康意識の高まりを背景に、新 スでの着地見込み。また、健 「 −196℃」「ほろよい」の R T D も 機能系RTDや高付加価 「こだわり酒場

う努力していきたい。 要因がより顕在化しつつあ にインパクトのある市況悪化 ネルギー費の高騰など、損益 こうした課題も解決しつつ、 ならない。事業会社としては

刺激できる施策が不可欠では

ないか…

お客様に楽しんでいただく高 る。環境投資もしていかねば い品質の酒類を提供できるよ と考えている。また 世界的に原材料やエ ていかねばならない よう、投資を継続し

――この先、業務用需要も

10月末の酒類提供規制解除

い。そうした観点からも、

サ

化であり、なくしてはならな 場。これは日本が誇るべき文 でコミュニケーションをとる

家庭用訴求で増収見込み

を続々と投入してきているの 値系RTDは各社とも新製品

で、サントリーとしては、よ

以降、スピリッツカテゴリー 掲出し、大きな反響をいただ がいる。」をテーマにポスター 応援のメッセージを込めて、 の業務用の売上は19年比で8 や、新聞や雑誌などで広告を 割程度まで回復。サントリー いた。サントリーのブランド 11月から「人生には、飲食店 全体としては、飲食店様への

は 飲食店様に育てていただい 定番の味 モンサワー 7 SUNTORY

迫している。今後も高品質な ローバルを含めて需要はひっ 投資は継続しているが、グ

ウイスキーを安定供給できる

の開発を強化して行くことが り価値のある高付加価値商品

> とは単純にお酒や食事を楽し た部分も大きく、また飲食店 ていく予定だ。

態とも一緒に取り組んでいき り上げていきたい。当然、 キャンペーンなどで一緒に盛 はり「飲用時品質の徹底」。 たい。先日、カクテルアワー ラブなど「飲み」が中心の業 業態だけでなく、BARやク これを軸に、機材やツール・ 飲食店活性化の基本は、

む場でなく、人と人とが笑顔 ポートするには? -飲食店の活性化をサ

非常に重要だ。食業態と合わ ツへのエントリーの場として どの接点は様々なお酒に触れ じた。われわれスピリッツカ BARの文化をバーテンダー くの喜びの声を頂き、改めて ドを実施させていただいた る場、ウイスキーやスピリッ ンパニーにとって、BARな いくことが大切だと心から感 の皆さんとともに盛り上げて が、参加された皆さんから多

SUNTORY

としても、久々にお店に飲み

サントリースピリッツ社

店様に寄り添っていく。

ントリーはこれからも飲食

ら最高にうまい!という体験

に行ってハイボールを飲んだ

と思っている。年明けからは をお客様にしていただきたい

頂店ハイボール」のWEB